



桂小だより

KATSURA NEWS LETTER

3月号

令和5年2月28日

横浜市立桂小学校

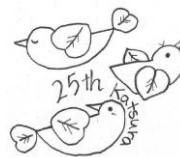
Web: <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/katsura/>

学校についての詳細や学校生活についてはHPをご覧ください。

E-mail: y3katura@edu.city.yokohama.jp 桂小学校HPのQRコードはこちら→



避難訓練で学んだこと



校長 寺澤 みゆき

学校の時間	じゅぎょう	それいがい
6時間30分	3	3
7時間15分	4	

この表は、安全部の先生が作り1月、2月の避難訓練で実際に使ったものです。この数字は、何を表しているものだと思いますか。

左上は、5時間授業の日の在校時間、左下は6時間授業の日の在校時間を表し、中央はそのうちの授業時間、右は授業以外の時間を示しています。

このように整理すると、意外にも教師が管理できる授業時間と、子どもが自由に動く休み時間等がおおよそ半々であることが分かります。

1月、2月の避難訓練は休み時間に大きな地震が起こったことを想定して行いました。休み時間は、教室に教師がいないかもしれません。また、子どもがいる場所も、図書館や運動場、廊下など教室以外の可能性のほうが高いでしょう。災害はいつ起こるか分かりません。どんな状況でも自分の命を守る行動がとれることが大切です。

12年前、東日本大震災が起こった時も、低学年の子どもは下校途中や放課後児童クラブ、高学年は卒業式の練習後で、教室に戻った子と階段や廊下を移動中の子と様々でした。私は、体育館で激しい揺れの中、「ライトが落ちてくるかもしれない」という恐怖に襲われていました。

あの日は、校長先生が出張のため、副校長先生と教務主任の私で判断し、停電した校舎内で必死に指示を出したことが忘れられません。のちに全校児童の無事が確認できた時、日常の避難訓練の成果とその意義を実感したことが思い出されます。

先日の避難訓練に話を戻します。予告があった1月、予告なく行った2月ともに、子どもたちは「お・か・し・も・す・き」の約束を守り、落ち着いて行動することができました。命を守るための行動がきちんと身に付いた姿がみられ、ほっと安心しました。2月の避難訓練では、トルコで発生した地震について言及する子も多かったようです。

3月11日がきます。被害に遭われた方々を偲ぶとともに、経験のない子どもたちに命の大切さと守るすべを伝えていきたいと思います。

今月は卒業証書授与式、修了式と節目の行事を行います。未だ例年通りに戻せない部分があり、御心配、御不便をおかけすることを心苦しく思っております。職員一同、思い出に残る時をつくり出そうと知恵を絞っております。どうぞ御理解、御協力をよろしくお願いいたします。

第2回 奈良中学校区 学校運営協議会

2月16日(木)に恩田小学校で今年度最後の学校運営協議会が行われました。今年度の取組を振り返り、奈良小学校、桂小学校、恩田小学校、奈良中学校から活動報告がありました。それぞれ学校教育目標に基づき、特色ある活動が数多く紹介されました。その後、委員の皆様からは、「学校や学級のよさを感じることができた。」「学校が子どもの将来を考えた場を一生懸命につくっている。」「学校が地域コーディネーター、PTAとさらに深い連携が築けるとなおい。」などの感想や御意見をいただきました。



次年度からは、年4回の会議になります。今回いただいた御意見をふまえ、より充実した活動にしていきます。